

輝け！シン尾花沢中

つたえゆかしい 校章よ おおむつましく 丘かげに

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

校章デザイン応募を通して、シン尾花沢小の歴史を創る

今年度の本校の目指す学校像は、通信タイトル上部に記載されているように

尾花沢を背負って立つ学校～自分たちで創り上げるシン尾花沢中～

そこでですが、シン尾花沢小を創り上げることに協力してみませんか？

現在、尾花沢市教育委員会では、福原小、尾花沢小、宮沢小、玉野小、常盤小の 5 校が統合し令和 9 年 4 月開校予定の新設「尾花沢市立尾花沢小学校」の校章デザインを募集しています。子供たちが、希望をもって新しい環境での学校生活をスタートできるよう、新たに開校する小学校への希望や期待を込めたデザインを求めています。

現在示されている、シン尾花沢小の「経営の方向性」は、次の通りです。

夢を描き、志を持ち、自律するおばねっ子の育成

また、応募についての概要は、次の通りです。

応募期間	令和 7 年 5 月 1 日～8 月 31 日
賞 品	最終決定したデザイン案の応募者 1 名または 1 グループに 5 万円相当の記念品
応募方法	尾花沢市 HP より 新設「尾花沢小学校」校章デザイン案の募集 をクリック

福原小学校	尾花沢小学校	宮沢小学校	玉野小学校	常盤小学校
				
～四つ葉に稲穂～ 四つ葉は、四つの統合された学校が協力する姿と未来永劫の幸福を、稲穂は、福原地区の富裕な実りと知徳体の調査。緑は学校を囲む山々、青は最上川や野尻川の清らかさ、黄色は豊かな実りを表現。	現所在地にあった代官所の周りをめぐらしていた塚に群生していたオモダカを図案化したもの。 ※「おもだか」は学校のシンボルとして「おもだかタイム」「学校新聞おもだか」など諸活動に根付いている。	3 本のラインは統合された 3 校（H25 宮沢、高橋、明德）を表し、青は赤井川、黄色は豊かな実り、オレンジは朝日を表現。上部の広がりには鷹（高橋小のタカ）が雄飛する姿を、中央には児童がたくましく育つように天子塚由来の榊を図案化したものを配置。	学校のシンボル「かつら」の葉を背景に、雪の結晶を配置。かつらの大樹のように知・徳・体の完成を目指してすくすく伸びてほしい、雪のように白く、清く、厳しさに耐える強い心を持ってほしいとの願いが込められたもの。	グラウンドの桜並木から、桜の葉と実で花びらを囲み、「常」を中心に構成。国花としての重厚さを出すために紫の地色に緑と赤を配置。善美崇高な理想を桜に託して表現したもの。（S11.2 制定）

未来の尾花沢小も自分たちで創り上げる。校章デザインを応募して、尾花沢小学校建設を盛り上げましょう、また、採用になれば「小学校の校章デザインは自分が考えたんだよ」と後々まで自慢することができそうです。（笑）

ぜひ、尾花沢市 HP に目を通していただくと共に、多くの応募を期待しています。

【文責：校長 工藤雅史】